

事業所名

放課後等デイサービス コンパス

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

28 日

法人（事業所）理念		・人と人とが互いに相手を大切に、協力し合う関係の中で、障がいのある人の自律と成長を支援することを目的としています。障がいのある児童が、様々な体験や多くの人との関わりを通して経験を積み、自信をつけ、将来への可能性を広げることができるような支援を目指しています。山歩きで、目的地や行きたい方向へ進むために使われるコンパスのように、利用者様一人ひとりが得意な事、やりたい事を見つけ出し、目標に向かって「できる」を増やしていくための体験やチャレンジに寄り添います。					
支援方針		・スポーツ・運動、遊び、おやつ作り・調理、レクリエーション、公園・外出行事、電車乗車体験、ひとりだち訓練、作業訓練等、多様な経験の機会を設け、小集団や集団や個別支援の環境の中で、利用者様が様々な経験を積んで自律・自立を目指す支援を行います。 ・利用者様の特性・個別課題や保護者様のニーズに応じて、各々のペースに合わせて支援を行います。					
営業時間		10 時	00 分から	17 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的日常生活動作(BADL)及び手段的日常生活動作(IADL)の獲得 身だしなみの整え方、持ち物の管理(忘れ物を軽減) 危機認知スキルの向上(疑似体験、映像、SST) 自力通所サポート、自力連絡(電話等)サポート 				<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活リズムを身に付けるサポート(維持、改善)、睡眠、食事、排泄 食育(おやつ作り、調理体験、栄養バランスカード・食品メニューカード等) 定期的な心身の把握(毎日の観察、面談、個別活動) 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動、基本的動作(単関節の動き、姿勢、姿勢と姿勢を繋ぐ動作の3種類)能力、応用的動作(目的があるすべての動作)能力の向上(専門職員による集団・個別療育)、スポーツ全般、球技、感覚統合運動、ビジョントレーニング、コーディネーション能力(状況に合わせて「体の動き」や「力の加減」を調整する能力)トレーニング等 感覚特性への対応(特性に応じた感覚の導入、触覚、固有覚、前庭覚を特に意識した運動や制作)、リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定(スケジュールや時間の視覚化) 小集団での遊びの中で、適切な行動の習得を支援(認知の偏りに配慮する) 活動不参加の意思表示(SST)や代替活動の選択について環境を整え、こだわりや偏食に対応 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション手段の活用(SST・発表する機会の提供・ロールプレイ)環境の提供 挨拶や場面に合った言葉遣いや会話、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得支援 読み・書きに対する学習支援 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 小集団・集団での遊びやスポーツ、レクリエーション活動等を通じて人との関わり方や接し方を学ぶ機会の提供 多様な社会体験や地域交流の場を設ける 自己理解・他者理解への支援(SST・社会体験・個別療育) 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 利用後のフィードバックや保護者面談を通じて、利用者様の発達状況や支援のニーズの確認 お子様との関わり等、様々な困り事や不安に寄り添い、相談助言を行う 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な移行先との調整、相談援助、連携 地域の社会資源を活用する機会を提供することで、集団への参加 適応する能力を養う 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との連携 学校や併用利用先との情報共有 関係機関連携会議への参加 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なサービス担当者会議、職員会議、活動会議、各種委員会の実施、参加 職員の各種勉強会や研修・訓練への参加 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事(豆まき、お花見、夏祭り、スポーツ大会・ハロウィン・クリスマス等)、季節の制作、食育、応急手当・防災・避難訓練等 長期休暇には、外出行事(公園遊び、スポーツセンター利用、工場・体験型施設見学、外食体験、電車乗車体験等)、調理体験、レクリエーションの実施 月10回程度のおやつ作り、個別支援のひとりだち訓練(調理、タイピング、福祉(車椅子介助等)体験、裁縫、工作、救急法、作業訓練・自立訓練、履歴書作成等) 					

※ 日常生活動作(ADL): 人が毎日生活を送るために必要な、さまざまな基本的かつ具体的な動作のこと。基本的には、食事、入浴、更衣、排泄、移動、整容など、日常生活を送る上で欠かせない動作を指す。

基本的日常生活動作(BADL): 日常生活を送る上で必要最低限の動作、食事、排泄、更衣、入浴、移動、整容などが含まれる。

手段的日常生活動作(IADL): BADLよりも高次で複雑な生活動作、買い物、料理、掃除、洗濯、金銭管理、服薬管理、電話連絡、交通機関の利用などが含まれる。